

2017年3月1日

清田地区福まち 第2回『見守り交流会』 認知症サポーター養成講座

【清田区第2地域包括】



昨年秋に続き、清田地区で福まち「第2回見守り交流会」が開催されました。高齢化率の伸びが市内でもトップクラスという清田区が抱える課題から、交流会「認知症」としてテーマが設けられました。”認知症サポーター養成講座の後、50名を超える地域の皆さんが9つのグループに分かれ、町内を超えて「認知症の方でも暮らしやすいように！地域としてどんなことができるだろうか」を話し合いました。司会進行がいらないくらい、なごやかな雰囲気の中、いろいろな意見が出て、皆さんの熱意が伝わってきました。



ほっとです
よろしくね！



札幌市地域包括支援センター イメージキャラクター
介護や福祉の支援を求めている高齢者やそのご家族を
明るく照らし、道しるべとなってくれる「ホタル」をモチーフ
にしました。センターの窓口は、優しさや広く愛をイメージ
させるハート型で、窓口の扉となる羽を大きく広げて、高齢者やご家族の訪れを待っています。
訪れて「ほっ」と胸をなでおろす空間と、「地域包括支援センター」の「ター」を重ねています。